

別記

第1号様式

※受理番号	
※受理年月日	年 月 日
※認定年月日	年 月 日
※認定番号	

公安委員会認定申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

鹿児島県公安委員会 殿

申請者 名 称 〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇

代表者の氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

電話番号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

指定自動車教習所職員講習委託に係る鹿児島県公安委員会が認める者の認定審査（新規・継続）について、下記のとおり必要書類を添えて申請します。

記

ふりがな	ふりがな
法人等の名称	〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇
ふりがな	ふりがな
代表者氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
主たる事務所の所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇都道府県 〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇ビル〇〇階〇〇号室 電話 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇

※添付書類	<input type="checkbox"/> 定款・寄附行為等	<input type="checkbox"/> 委託事務従事者名簿（別記第4号様式）
	<input type="checkbox"/> 登記事項証明書（現在事項全部証明書）	<input type="checkbox"/> 総括責任者履歴書
	<input type="checkbox"/> 役員名簿（別記第2号様式）	<input type="checkbox"/> 雇用関係を証明する書類
	<input type="checkbox"/> 誓約書（別記第3号様式）	<input type="checkbox"/> 設備一覧（別記第5号様式）
		<input type="checkbox"/> 講師名簿（別記第6号様式）

注) ※欄は記入しないこと。

第3号様式

誓 約 書

当法人の役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者）は、下記のいずれかに該当する者でないことを誓約します。

- 1 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 禁錮以上の刑に処され、又は自動車の使用者の義務等の罪を犯して、刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して2年を経過しない者
- 3 集団的に、又は常習的に暴力的不法行為その他の罪に当たる違法な行為を行うおそれがあると認めるに足りる相当な理由がある者
- 4 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第12条若しくは第12条の6の規定による命令又は同法第12条の4第2項の規定による指示を受けた者であって、当該命令又は指示を受けた日から起算して2年を経過しない者
- 5 アルコール、麻薬、大麻、あへん又は覚醒剤の中毒者
- 6 心身の障害により業務を適正に行うことができないと認められる者

鹿児島県公安委員会 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

所在地又は住所 〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号
〇〇ビル〇〇階〇〇号室
法人の名称 〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇
代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

第5号様式

設 備 一 覧

ふりがな 法人等の名称	(ふ り が な) 〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇
所 在 地	〇〇都道府県 〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇ビル〇〇階〇〇号室

1 講習用教材及び車両一覧

番号	講 習 用 教 材 ・ 車 両	台数	所 有 者	備 考
1	テレビ	〇台	〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇	
2	ビデオデッキ	〇台	〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇	
3	四輪用運転シミュレーター	〇台	〇〇リース株式会社	リース R〇～〇
4	二輪用運転シミュレーター	〇台	〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇	
5	大型貨物自動車	〇台	〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇	
6	中型乗用自動車	〇台	〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇	
7	自動車の構造見本	〇台	〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇	
8	別紙〇〇一覧のとおり			
<p>注) 1 リース等により所有者が異なる場合は、所有者欄にその旨記載すること。 備考欄には、リース期間等を記載すること。</p> <p>2 様式を若干変更することは差し支えないが、上記の所定項目に漏れがないようにすること。</p>				

2 講義室

番号	所在地及び名称	収容人員	所有者	備考
1	〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇自動車学校	〇人	〇〇〇 株式会社 〇 〇〇〇	
2	〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇自動車学校	〇人	株式会社 〇〇〇〇	賃貸借 R〇~〇
注) 1 リース等により所有者が異なる場合は、所有者欄にその旨記載すること。 備考欄には、リース期間等を記載すること。 2 様式を若干変更することは差し支えないが、上記の所定項目に漏れがないようにすること。				

3 指導コース

番号	所在地及び名称	コース面積	所有者	備考
1	〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇自動車学校	〇㎡	〇〇〇 株式会社 〇 〇〇〇	
2	〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇自動車学校	〇㎡	株式会社 〇〇〇〇	賃貸借 R〇~〇
注) 1 リース等により所有者が異なる場合は、所有者欄にその旨記載すること。 備考欄には、リース期間等を記載すること。 2 様式を若干変更することは差し支えないが、上記の所定項目に漏れがないようにすること。				

第6号様式

講師名簿

ふりがな 法人等の名称	(ふりがな) 〇〇〇 株式会社 〇〇〇〇			
所在地	〇〇都道府県 〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇ビル〇〇階〇〇号室			
番号	講習事項	氏名	生年月日	住所
1	教習指導員講習	〇〇 〇〇	昭和〇年 〇月〇日生	〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇ビル〇〇階〇〇号室
2	副管理者講習	〇〇 〇〇	昭和〇年 〇月〇日生	〇〇市〇〇丁目〇〇番〇〇号
<p>注) 1 「専門的知識又は技能を有する者」を確認できる書類を講師ごとに添付すること。</p> <p>2 様式を若干変更することは差し支えないが、上記の所定項目に漏れがないようにすること。</p>				